



共同生活援助・短期入所 グループホーム そよかぜはうす 活動のご案内(R7年度)

NPO法人 そよかぜねっと・そよかぜはうす
三木市志染町青山1丁目1-9
0794-70-7443、FAX同
e-mail: soyokazenetto@ace.ocn.ne.jp

目次

1. グループホームそよかぜはうす概要
2. 活動目的
3. 利用者の日中活動
4. そよかぜはうすの特徴
5. そよかぜはうすの生活—①、②、③
6. 短期入所(ショートステイ)
7. 家族との連携、交流会、地域との連携



1. グループホーム そよかぜはうす概要

①設立経緯

- ・H12年に小規模作業所としてスタートした「やすらぎ工房」が、H20年、NPO法人・就労継続支援B型の施設として運営が開始される。
- ・H30年には就労定着支援事業が始まる。
- ・R2年、利用者の自立した暮らしを目指し、ご家族の要望に応えるため、共同生活援助事業・短期入所事業が開始。

②利用対象者・定員

定員:6名(入居者5名5室、ショートステイ1室)

主たる対象者:精神障がい者・知的障がい者 男性

③現在の利用者数(R7年4月現在)

入居者:5名(満床)

ショートステイ登録者:8名(月平均 10日稼働、月平均 5.2名利用)

2. 活動目的

- ・ 地域の中で、一人一人にあつた、自立した暮らしができるように支援する。
- ・ 共同生活のルールを守り、自分で考えて行動し、思いやりを持って人と接することができるよう支援する。



掃除、洗濯などの生活支援(家事や保清の支援)を通して、利用者が自分でできることを増やしていく。

通院支援、金銭管理、困りごとの相談など、生活のために必要なことをひとりひとりにあわせて手伝う。

自分でできることは自分でするように見守る。また、入居者同士協力し合うように見守る。

3. 利用者の日中活動

	入居者	ショートステイ
就労支援B型	2	6
企業	3	1
その他	0	1 (在宅1名)

4. そよかぜはうすの特徴

共同生活のルール

家事(朝食づくり、掃除、
買い物、洗濯など)

日中活動(作業所通所、
会社勤務など)

レクレーション(外食、
カラオケ、公園でス
ポーツなど)

余暇活動(外出、趣味、
地域のイベントに参加
など)

メンバーミーティング(月1回)

基本のルールはありますが、利用者が生活
しやすいように、メンバーミーティングで話し
合ってルールを変えることもあります。自立
した生活をめざして、自分で考えて行動する
ように支援していきます。

5. そよかぜはうす の生活ー①

食事風景

夕食はPM6:00～、みんなで揃って食べます。

（仕事等で帰りが遅くなる人は後で食べます。外食する人もいます。）

ショートステイの利用者も一緒に食べます。

月～金曜日は宅配のお弁当で、土・日は世話人が作る手作り夕食です。台拭きや配膳などは、利用者も手伝います。

朝食は簡単な調理（卵焼きなど）を自分でする人が多いです。自分で買ってきたもの（パンやお惣菜など）を食べる人もいます。

朝食は自分の出発時間に合わせて食べています。



そよかぜはうすの生活-②(炊事・洗濯・掃除など)



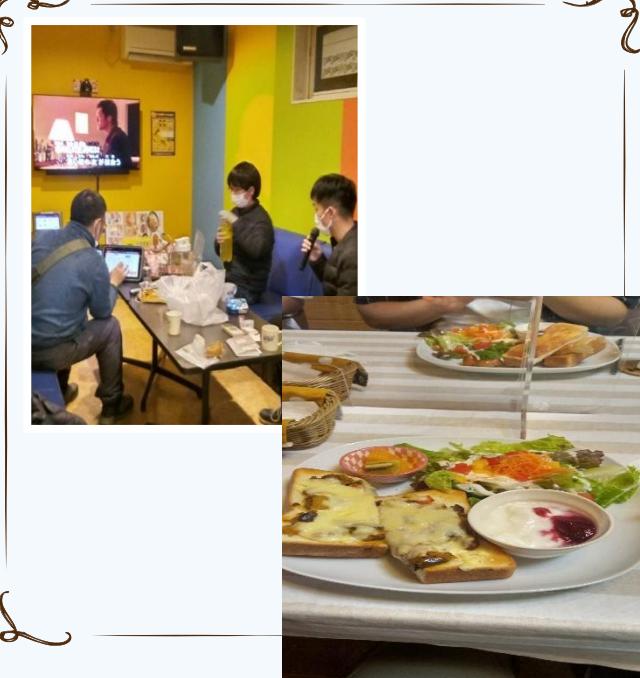
自分でできる家事は自分でします。職員が手伝うこともあります。

洗い物は自分で使ったもの(食器)は自分で洗います。自室は自分でかたづけます。

そよかぜはうすの生活ー③(レクリエーション他)



動画を観ながらストレッチやリズム体操をして、運動不足を解消しています。トランポリンなどの器具もあります。



感染対策をして、カラオケボックスにいきました。メンバーミーティングで「行きたい」と意見がでました。月1回、カフェでモーニングも楽しんでいます。



地元の自治会の行事に参加しました。他にも、花火大会や公園清掃など年に数回参加しています。

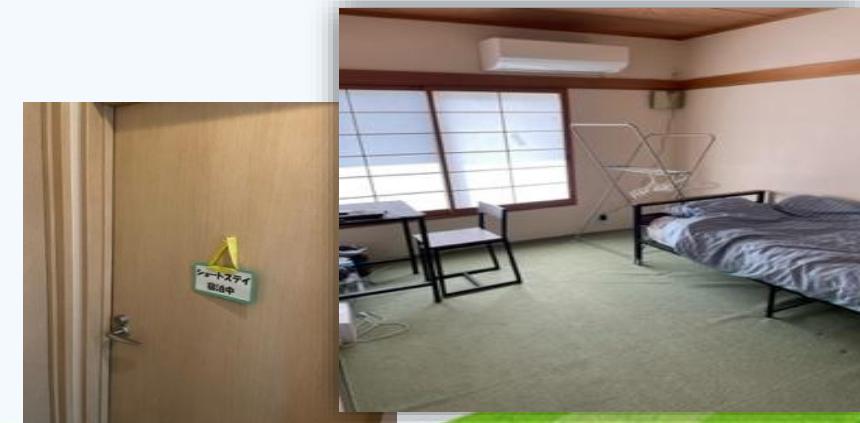
6. 短期入所(ショートステイ)

ショートステイの目的と利用状況

- 将来的に自立した生活を目指したい方のために、家族の元を離れて1泊2日～、グループホームで生活してみて、少しずつ慣れて行っていただければと思います。
- また、レスパイトケアとしてご家族の事情で利用される方、一人暮らしなので気分転換に人と一緒に過ごしたい方も利用されています。

- 月1回～3回の定期的な利用の方がほとんどですが、半年に1回程度の方もおられます。
- 週平均 1. 3人、2. 5日の利用(R7. 4月現在)。まだまだ空きがあります。

* 送迎も行っているのでご相談ください。



7. 家族との連携や交流会、地域との連携。

- ・ 個々の利用者の家族と、必要に応じて懇談し、連絡を取り合っています。
- ・ 緊急時を除いては、通院時の判断は家族にしていただいています。利用者本人が自分で直接通院することも多いです。
- ・ R6年度は家族交流会を行いました。
- ・ R6年度、地域の方々との交流のため、オープングループホームとしてガレージセールを行いました。また、R7年度からは地域のフリーマーケットに参加しています。年に1度は地域連携推進会議を開き、グループホームの活動報告をしていきます。

* 有志の家族の方に、ボランティアで花壇にお花を植えていただいてます。

